

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：平成29年6月2日（金）10時30分～10時55分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

塩見安全審査官、尾下安全審査官、三澤安全審査官、加藤安全審査官

元嶋係員、宮下技術参与、長崎技術参与

技術基盤グループ 安全技術管理官（核燃料廃棄物）付

南部技術研究調査官

福島第一原子力規制事務所

服部原子力保安検査官

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクト計画部 担当3名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、以下の説明があった。
 - 多核種除去設備（既設）については、設備周辺の埋設電線管の張り替え作業に伴い、高性能容器の搬出ができなくなることから、6月5日から停止予定。
 - 汚染水等構内溜まり水の状況については、使用済セシウム吸着塔一時保管施設における使用済吸着塔内の残水の放射性物質濃度を追加。
- 原子力規制庁は、使用済吸着塔内の残水については、その詳細（サンプリング数や残水量など）を説明することを求めた。

6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況、運転計画（2017年5月26日～2017年6月8日）
- 各エリア別タンク一覧
- 汚染水等構内溜まり水の状況（2017.5.24時点）
- タンク建設進捗状況
- 雨水浸透防止対策（4m盤等）